

## 平成 21 年度第 4 回審議会（平成 22 年 3 月 30 日実施）からの主な変更点

修正部分については、素案の本文中で網掛けにより表示している。

No.	該当箇所	修正の方向性
1	本文 p.5 第1章「3ビジョンの位置付け」	・今後、ビジョンに基づいてものづくり振興戦略や観光に関する計画を策定することを文章・図示で表現する。
2	本文 p.6 第1章「4ビジョンの基本方針」 (1) 北海道経済の中心都市としての機能・役割の発揮	・北海道経済における札幌市の役割をより明確にするため、「札幌市の都市機能や発信力を十分に活用し、北海道経済のけん引役となる」という記述を追加する。
3	本文 p.8 第1章「4ビジョンの基本方針」 (4) 産学官連携の促進	・金融機関の役割として「情報や資金の円滑供給」をあげていたが、これに加え、「地域の企業ネットワーク構築」という役割を追記する。
4	本文 p.8 第1章「4ビジョンの基本方針」 (6) 創造性を活かした産業振興(新規)	・文化芸術をはじめ、様々な分野の産業面において「創造性」の考え方を取り入れることは重要であることから、ビジョンの基本方針の一つに「創造性を活かした産業の活性化」を位置づける。
5	本文 p.39 第4章「1施策展開に向けた視点」 (2) 道外需要の開拓	・道外需要の開拓において、卸売業の役割は極めて重要であることから、施策展開に向けた視点の箇所に、「卸売・小売、サービス業のさらなる振興を通して道外の需要を開拓する」旨を明記する。
6	本文 p.49～51 第4章「2施策展開の方向性」 (2) 豊富な北海道の食資源	・豊富な北海道の食資源を活用した産業振興において、「健康」という視点も重要であるため、地産地消の意義など健康面から見た「食」の重要性を追記する。 ・農商工連携の理念は、「6次産業の推進」として明記していたが、より分かりやすく表現するため、札幌市が北海道等と連携して組成した「農商工連携ファンド」の取組を追記する。
7	本文 p.57～58 第4章「2施策展開の方向性」 (2) 世界に誇れる文化芸術	・文化芸術の中でも、札幌市はKitaraやPMF、札幌交響楽団などを有し、音楽に関する潜在能力が高いと考えられるため、音楽が持つ可能性や創造性についての記述を追記する。
8	本文 p.71、73	・3つのエンジンを含む札幌市の各産業分野について、産業全体

	第4章「3札幌市産業のさらなる成長・発展に向けて」 (2) 産業のさらなる高度化を図るために	の高度化を図るための手法として「ものづくり産業の振興」などが挙げられることを、文章・図示で表現する。
9	全般	・用語説明を、巻末から各ページ下部へ移動する。